



Information6



狂犬病予防月間最終月になりました。皆さんはもう狂犬病注射をしましたか？

今回は**狂犬病**についてのお話です。

狂犬病とは..

- すべての哺乳類・鳥類に感染します。
- 人獣共通感染症なので犬から人に感染します。
- 感染動物の唾液に触ると感染します。
- 致死率ほぼ100%のとっても怖い病気です。



「狂犬病の歴史」

昔は日本も狂犬病で死亡する人がいました。

1950年に**狂犬病予防法**が始まってから

「犬の登録制」「予防注射」「野犬などをとどめる」の効果が現れ、

日本では狂犬病がなくなりました。

現在も日本では狂犬病が出ていませんが、

世界では毎年55,000人の人が狂犬病で死亡しています。

狂犬病がない国は数少なく以下の通りです。



狂犬病がない国

日本・オーストラリア・ニュージーランド・アイルランド・
アイスランド・スウェーデン・ノルウェー



狂犬病が多い国
インド・中国

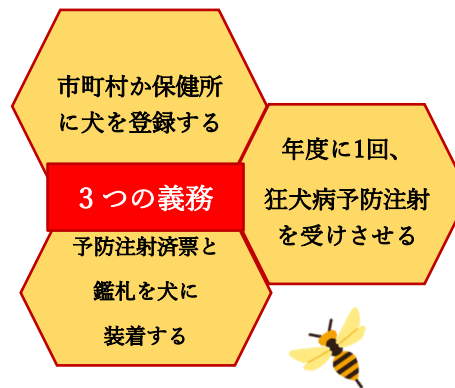


「犬の登録について」

犬を飼い始めてから**30日以内**、

もしくは、(子犬の場合)生後**90日**を経過した日から**30日以内**に

犬を登録する必要があります！



狂犬病が広がらないように
厚生労働省が
狂犬病予防法という
法律で飼い主様に
3つの義務を定めています。

さいたま市のタグの形は
鑑札⇒骨の形
予防注射済票⇒肉球の形
※市によって形が違います！



〈ミニ知識〉

シャルル・ニコルの法則というものがあります。

集団内の**動物の免疫が70~75%を上回ると伝染病は流行しない**という法則です。

狂犬病の接種率を厚生労働省が調査した結果、**埼玉県は70.1%** **全国は71.3%**。

流行基準の70%は超えていますが、登録をしていない犬は狂犬病予防注射を打っていないので、70%を下回る可能性があります。

なので、狂犬病が広がらないようにするために、飼い主様のご協力が必要です！

狂犬病は今流行っている新型コロナウイルスとは違い、

予防できるワクチンがあります！！

1頭1頭が注射を毎年受けることで流行しないよう留めることができます。

狂犬病が日本に入ってきたとき、多くの命が救えるかもしれません！

未来のことを考え予防をしましょう😊

